南姫児童センター　事業評価表

※事業区分「1」…仕様書事業、事業区分「2」…自主事業

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価 令和4年度	年度評価 令和5年度	実施回数R4	令和4年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	実施回数R5	令和5年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	事業の内容、利用者の満足度・評価 等
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ　０歳 ・ベビークラブ	毎月1、2回	10	12	13	13	56	0	0	56	112	13	60	0	0	62	122	参加した子どもに月齢差があった為、親子でできる運動や工作、季節行事の内容を工夫しながら行った。 手作りおもちゃや手形取りなど、記念に残る物作りは母親から特に好評であった。参加した母親同士が楽しそうに子育てに関する話など盛り上がった。
		② 乳幼児クラブ　１歳 ・P･Tクラブ	毎月1、2回	10			0	0	0	0	0	0	11	24	0	0	26	50	前期はぴよぴよクラブ、後期は2歳児も入会できるようにP･Tクラブと称して行った。1～2歳児は子どもがなかなか集まらない現状である。 おもちゃ作りやサーキット遊び、散歩に行ったりした。少人数のため、アットホームな雰囲気の中で過ごすことができ、親同士で情報交換
		③ 乳幼児クラブ　２歳 ・TKクラブ	毎月1、2回	10			13	77	0	0	68	145	0	0	0	0	0	0	前期は人数が集まらず、未実施。 後期はぴよぴよクラブとの合同で、P･Tクラブとして実施した。
		④ 乳幼児クラブ　0，1，2歳児合同 R4年度 ・英語であそぼう R5年度 ・リトルチャイルドスクエアクラブ	毎月1回	10			10	66	0	0	60	126	12	66	0	0	91	157	･リトルチャイルドスクエアを令和5年度からクラブ化した。0～2歳児が対象で異年齢での親子交流を目的として行った。七夕会、敬老の日プレゼントづくり、クリスマス会など季節行事を中心に行った。老人センターの利用者やデイサービスの利用者との交流を交え、多世代の交流の機会を設けた。互いに刺激を受け相乗効果を得ることができた。 ･英語であそぼうは、人数が集まらず、令和5年度は未実施。
	小　計						36	199	0	0	184	383	36	150	0	0	179	329	
	2	④ 乳幼児　自主事業 ・親子であそぼう ・乳幼児水遊び ・乳幼児お誕生日会 ・おはなしなあに ・発育測定	随時		13	13	36	198	1	0	151	350	30	94	0	0	87	181	乳幼児お誕生日会は新規事業として実施した。毎月1回、職員と一緒にお祝いする行事で参加者に大変喜ばれている。お誕生日カード作成(足形、手形含む)、エプロンシアター、プレゼント配付を行った。 親子であそぼうも新規事業として実施した。毎月1回程度、親子でともに体を動かしたり工作をした。今後も、毎回内容を変え、親子や参加者同士でふれあいながら、遊びの提供していく。
	小　計						36	198	1	0	151	350	30	94	0	0	87	181	

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数R4	令和4年度の参加人数					実施回数R5	令和5年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					令和4年度	令和5年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
児童を対象とした事業	1	① 一輪車クラブ	月2回程度	6	13	14	17	1	153	0	58	212	19	13	328	0	78	419	7月に30区の祭りで演技披露を行った。帰宅後、乗れない児童が手すりにつかまりながら練習を続けて乗れるようになったり、乗れる子は技を増やしたりと、練習に励んでいた。 祭りは、親の協力を得ながら演技披露をすることができた。
		② 子どもスタッフクラブ					16	0	57	15	23	95	15	0	52	0	0	52	館内の整理整頓、館内掲示用ポスター作り、お祭り準備、子スタポスター交流会などの活動を意欲的に頑張る姿が見られた。 3月のふれあいセンター姫まつりでは遊びのブースで、大勢の参加者に対してルール説明や遊びの進行をして活躍できた。
		③ チャレンジクラブ	月1回程度	6			9	0	53	0	0	53	8	5	72	0	7	84	体を動かす遊びと工作を交互に行った。キャップ落とし、陣地取りゲーム、進化ゲームなど普段はやらないような遊びを取り入れ、子どもたちの興味を引いた。
		④ ハンドメイドクラブ					3	1	25	0	1	27	0	0	0	0	0	0	職員が木育研修で学んだ工作を実施した。木の実や枝葉などをグルーガンで自由に付けてクリスマス飾り等を作った。
		⑤ ボランティア活動 ・被災地支援（夏季） ・チョボラ	随時				16	3	77	5	1	86	24	3	132	13	5	153	・震災以来、引き続き岩手県大槌町との交流が続いている。夏休みに幼児～小中学生が敬老の日のお祝いメッセージや折り鶴を制作した。後日、大槌町からお礼の手紙が届き、子どもたちと一緒に喜んだ。児童センターと被災地がつながる重要な取り組みであり、今後も継続していく。
	小　計						61	5	365	20	83	473	66	21	584	13	90	708	

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価 令和4年度	年度評価 令和5年度	実施回数R4	令和4年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	実施回数R5	令和5年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	事業の内容、利用者の満足度・評価 等
	2	⑥ 児童　自主事業 ・季節行事(父の日、母の日、敬老 プレゼント作り等) ・チャレンジ番付 ・トランポリン ・みんなであそぼう ・つくっちゃおう ・駄菓子屋「ひめっこ童」 ・レッツトライ ・小学生むかしあそび	随時		13	13	76	42	813	46	99	1,000	84	27	1,017	32	39	1,115	・レッツトライは新規事業として実施した。学校が早帰りで比較的多くの児童が集まる水曜日に実施した。低学年～高学年まで大勢で体を動かして楽しめる内容(じゃんけん列車、陣地取りゲーム、かみコップdeポンなど)を企画した。 ・小学生むかしあそびも新規事業として実施した。普段友達と一緒にしないような遊びを提供することで、遊びの幅を広げることを目的に実施した。ハンカチ落とし、十文字鬼ごっこ、おはじき、紙相撲など、初めはルールを覚えるのに戸惑っていたが、慣れると自主的に取り組んでいる子ども達もおり微笑ましかった。
	小　計						76	42	813	46	99	1,000	84	27	1,017	32	39	1,115	
地域・多世代間交流事業	1	① 児童館まつり ・ふれあいセンター姫まつり	年1回	1	13	13	1	21	64	6	101	192	1	28	60	6	114	208	大変多くの参加者がおり、賑わった。児童センターは遊びのブースを4つ、子スタポスター交流会も同時に行い、各児童センター・館のポスターを見てクイズに答えるブースを設けた。スタンプラリー制にすることで全ての遊びをしてもらうよう工夫した。子どもスタッフ、運営委員の方々の協力もあり、トラブルなく終えることができた。地域の四つ葉子ども食堂によるカレーの提供もあり、多くの地元住民が来館した。
		② 移動児童館 ・30区夏まつり ・サマーわんぱく祭り ・スポーツフェスタ ・公民館祭り ・どんど焼き	地域事情に応じて				2	104	235	16	193	548	5	200	249	55	292	796	30区夏祭りでは、遊びのブースとして参加した。大変多くの参加者がおり、賑わった。地域の祭りとして地域住民に根付いている様子が伺えた。 その他の行事でも、遊びのブースを企画し、親子連れの参加者も楽しめていた。
	小　計						3	125	299	22	294	740	6	228	309	61	406	1,004	
	2	③ 地域・多世代　自主事業 老人センター合同行事 （七夕飾り作り、ミニ縁日、卓球大会、大掃除、絵馬飾り） デイ交流 （七夕会、敬老のお祝い会、ハロウィン、ミニ秋祭り、節分会）	随時		13	13	12	50	93	8	208	359	10	46	89	7	235	377	多世代交流事業は、子ども達が高齢者と関わる貴重な機会であり、今年度も季節の行事の際に交流することができた。 子どもたちは高齢者に元気を与えたり、ゲームの中でお手伝いをしていた。思いやりの心を育め、高齢者は、子どもたちのひたむきにゲームに取り組む姿や元気さ、無邪気さに癒される時間となった。
	小　計						12	50	93	8	208	359	10	46	89	7	235	377	

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価 令和4年度	年度評価 令和5年度	実施回数R4	令和4年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	実施回数R5	令和5年度の参加人数 乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	事業の内容、利用者の満足度・評価 等
中高生事業	1	① 中高生ボランティア ・敬老の日のプレゼント作り ・乳幼児とのふれあい ・行事サポート ・中学生とあそぼう	年3回	3	13	13	5	0	0	8	0	8	7	0	4	11	0	15	中学校の協力を得て、中学生が乳幼児水遊び、児童との遊びを通じたふれあい、敬老の日プレゼントづくり、お楽しみ会のサポートなどを行った。児童は、年齢が近い中学生に親しみをもって接している様子であり、中学生も、児童に合わせながら遊びに取り組むことができた。
	小　計						5	0	0	8	0	8	7	0	4	11	0	15	
	2	② 中高生　自主事業 ・中学生スタッフ （ふれあいセンター姫まつり）	随時		13	13	3	0	0	8	0	8	7	0	0	20	0	20	ふれ姫まつりで使用するポスター制作や遊びのブースを企画から当日の運営まで中学生スタッフが取り組んだ。受験生で忙しい子もいる中、時間を見つけて取り組む姿や、当日、スタッフ同士で協力しながら大勢の参加者に対応する姿を見ることができた。
	小　計						3	0	0	8	0	8	7	0	0	20	0	20	
子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談事業 相談日	月1回	12	13	13	12	1	0	0	2	3	12	2	0	0	2	4	相談日以外にも来館時に親から、発達・成長などの様々な相談があった。いつでも気軽に相談しやすい雰囲気づくりを行った。
		② 講習・講演・他連携 ・ママビクス講習会	随時				3	17	0	0	20	37	2	5	0	0	6	11	講師を招き、子育てで日頃の疲れやストレスがかかっている母親を対象にママビクスを実施した。簡易的な託児を職員が担うことで集中して体を動かすことができ、リフレッシュにつながった。また、母親同士が世間話や育児に関する話を意見交換する場面も見られた。
		② 母親クラブ ・ママクラブ （母親クラブ立上げ支援事業） バランスボール	随時				3	13	0	0	16	29	3	13	0	0	16	29	講師を招き、子育てを日頃頑張っている母親の心身を共にリフレッシュして健康増進にもつなげるためにバランスボールを実施した。参加者同士でママ友づくりを促し、母親クラブの立ち上げ支援となるように展開した。
	小　計						18	31	0	0	38	69	17	20	0	0	24	44	
	2	③ 子育て　自主事業 ・親育ち４・３・６・３ たじみプラン共催事業 「集まれ！ちびっこ」	随時		13	13	2	22	1	0	32	55	2	28	0	0	28	56	保健センター、公民館、児童センターが連携を取り親育ち4・3・6・3共催事業を行った。 公民館は講師を招き英語であそぼう、保健センターは歯の話、食の話、児童センターはお話、体操を行い親子で楽しだ。 6月のじゃがいも掘りでは、土や虫に触れながら収穫の楽しさを家族で楽しんだ様子が伺えた。
	小　計						2	22	1	0	32	55	2	28	0	0	28	56	